

第26回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム アンケート集計

平成27年10月12日(月・祝)
厚木商工会議所 5階大会議室

【アンケート集計結果】

◎回収枚数 39枚

【回答者情報】

◎居住地 県内 34 県外 3 回答なし 2

(内訳)

県内 : 横浜市(3)、川崎市(2)、相模原市(1)、平塚市(1)、茅ヶ崎市(2)、小田原市(1)、
秦野市(3)、厚木市(11)、大和市(1)、伊勢原市(3)、座間市(1)、寒川町(1)、
大磯町(2)、二宮町(1)、湯河原町(1)

県外 : 東京都(2)、山梨県(1)

回答なし : (2)

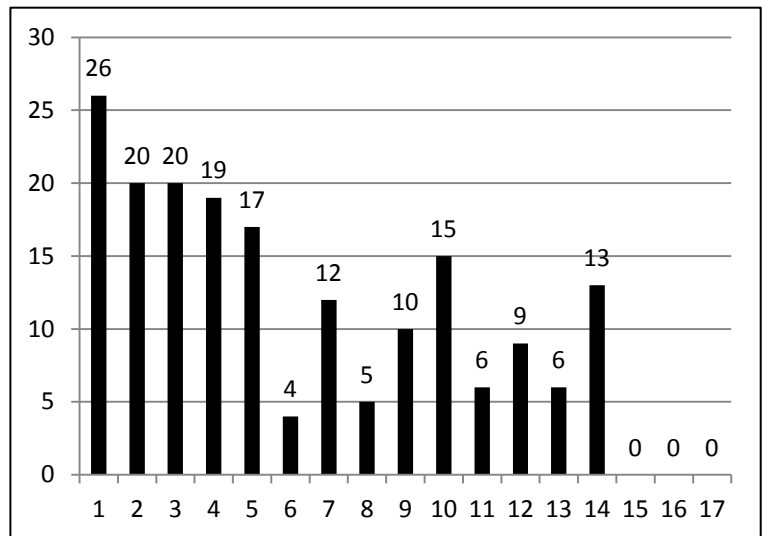
◎性別 男性(33)、女性(0)、回答なし(6)

◎年齢(複数名回答者有)

～10代(1)、20代(1)、30代(1)、40代(1)、50代(9)、60代(9)、70代(15)、80代(2)、回答なし(1)

Q1 水源環境保全・再生に関わる問題について、関心があるものは何ですか(複数回答可)

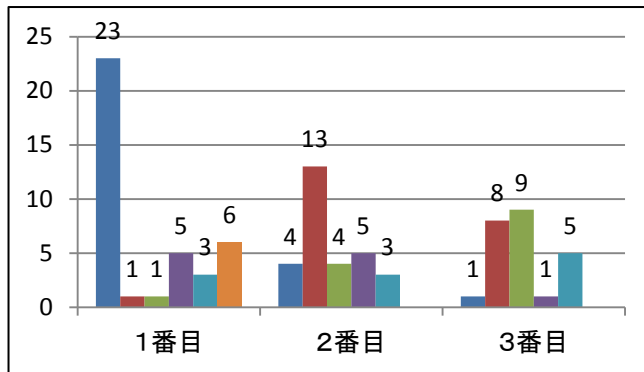
1	森林の保全	26
2	森林の多面的機能の発揮	20
3	林業の振興	20
4	木材の利用	19
5	生態系の保全	17
6	渇水への対応	4
7	水害や土砂災害への対応	12
8	気候変動による水循環への影響	5
9	ダム湖の水質	10
10	河川の水質	15
11	地下水の保全	6
12	水辺空間の保全・創出	9
13	市民活動の促進	6
14	水源環境の保全に関する理解・教育促進	13
15	特になし	0
16	その他	0
17	回答なし	0



Q2 神奈川県のこれまでの水源環境保全・再生の取組みについて、効果があったと思うものは何ですか
また、今後力を入れて取り組む必要があると思うことは何ですか・効果があったと思う順、取り組む必要
があると思う順に3つお答えください

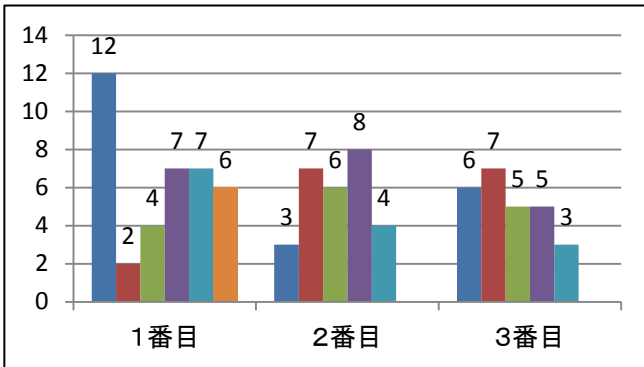
【効果があったと思うもの】

		1番目	2番目	3番目
1	森林の保全・再生	23	4	1
2	河川の保全・再生	1	13	8
3	地下水の保全・再生	1	4	9
4	水源環境への負荷軽減	5	5	1
5	相模川水系上流域対策の推進	3	3	5
6	回答なし	6		



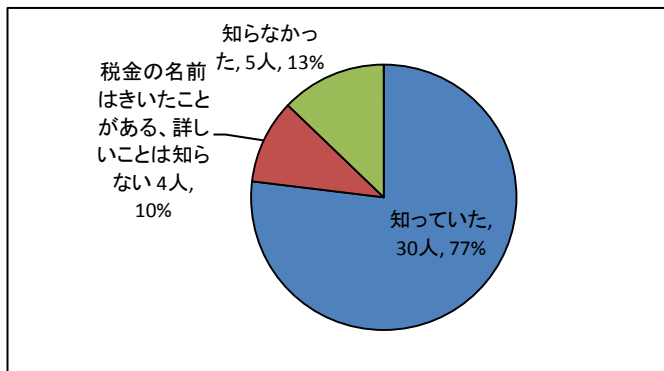
【今後取り組む必要があるもの】

		1番目	2番目	3番目
1	森林の保全・再生	12	3	6
2	河川の保全・再生	2	7	7
3	地下水の保全・再生	4	6	5
4	水源環境への負荷軽減	7	8	5
5	相模川水系上流域対策の推進	7	4	3
6	回答なし	6		



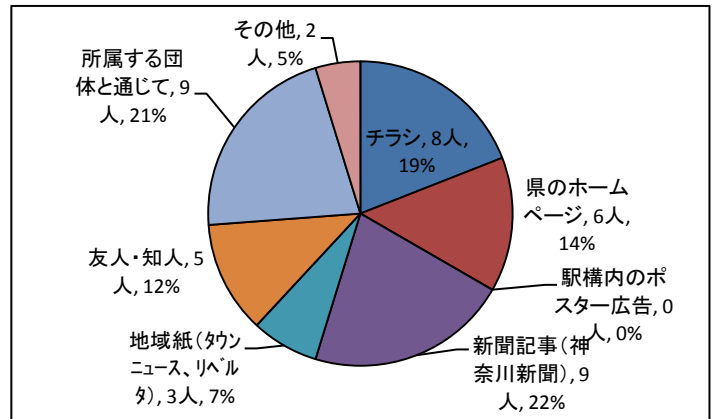
Q3 神奈川県では、平成19年度から個人県民税の超過課税(水源環境保全税:納税者一人当たり年額約890円)を県民の皆様にご負担いただき、これを財源に水源環境の保全・再生に取り組んでいます。
このことについて、ご存知でしたか。

1	知っていた	30
2	税金の名前はきいたことがあるが、詳しいことは知らなかった	4
3	知らなかった	5



Q4 今回の県民フォーラムを何でお知りになりましたか。(複数回答有)

1	チラシ	8
2	県のホームページ	6
3	駅構内のポスター広告	0
4	新聞記事(神奈川新聞)	9
5	地域紙(タウンニュース、リベルタ)	3
6	友人・知人	5
7	所属する団体を通じて	9
8	その他	2

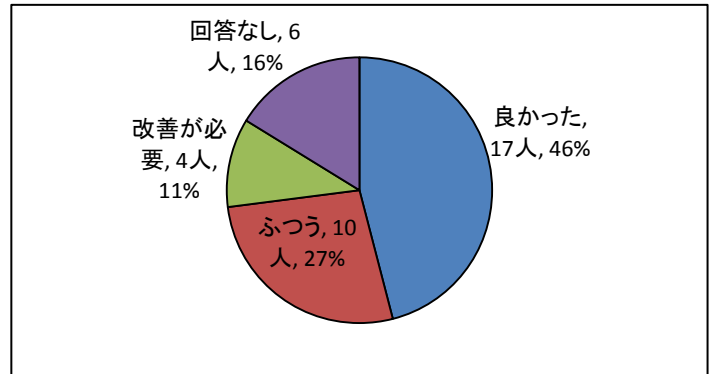


【その他の回答】

- メール配信 1
- 名刺宛にメール 1

Q5 今回の県民フォーラムはいかがでしたか。

1	良かった	17
2	ふつう	10
3	改善が必要	4
4	回答なし	6



【良かった理由】

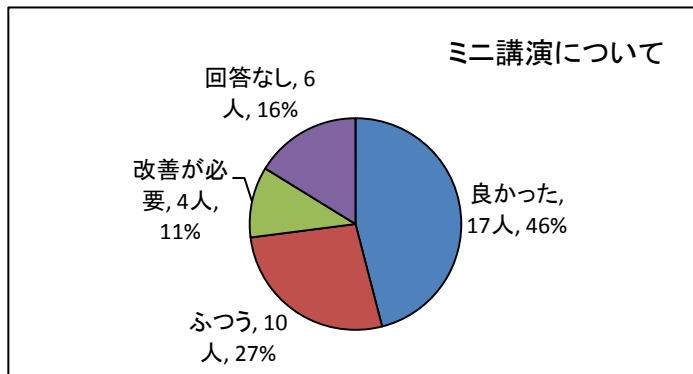
- ◎ 会場の広さと出演者のバランスが心地良かった
- ◎ 日頃知らなかった事が分かった(ワイルドライフレンジャーが取組んでいること)
- ◎ ミニ講座があったため
- ◎ 林業への関心を県民に知らせる必要がある
- ◎ 気軽に参加できる点
- ◎ 水道水の現状が理解出来ました
- ◎ 県内各地を回るのが良い
- ◎ バランスのとれた講演

【改善が必要な理由】

- ◎ 第3期計画説明の時間が少ない
- ◎ 討議の時間を長くする必要がある

Q6 今回の県民フォーラムの企画内容について

(1) ミニ講演		
1	良かった	17
2	ふつう	10
3	改善が必要	4
4	回答なし	6



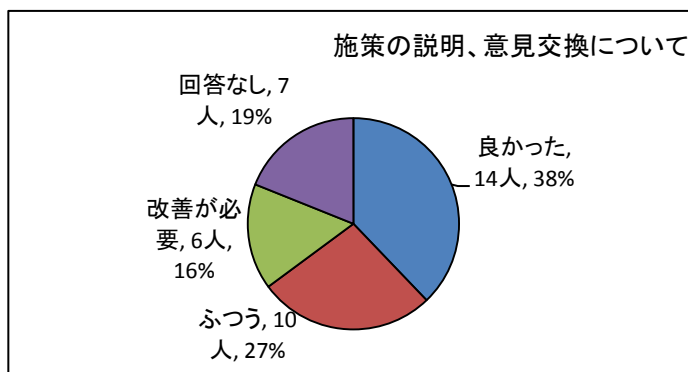
【良かった理由】

- ◎ 通常では情報を得られない様な直接関係されている方々の話の内容に、より深い理解が得られた
- ◎ 各種パンフレット(神奈川県が取組んでいる事が知れた)
- ◎ 様々な視点からの水環境についての話を聞くことができた
- ◎ 標高の高い所でのシカ駆除の話は興味深く聞かせて頂きました
- ◎ 現場の声を直に聞いたこと
- ◎ ワイルドライフレンジャーの取組みが良くわかった
- ◎ 普段聞けないワイルドライフレンジャーの話を聞いた

【改善が必要な理由】

- ◎ ワイルドライフレンジャーの説明内容が趣味的で環境保全との関連が不明であった
- ◎ 質問時間が少ない、もっと言わせるべきだと思います
- ◎ 新鮮味なし

(2) 施策の説明、意見交換		
1	良かった	14
2	ふつう	10
3	改善が必要	6
4	回答なし	7



【良かった理由】

- ◎ 現地の関係者の経験的な話が直接きけた事
- ◎ これまでの取組み: さらに強力に推進し自然保全の確保向上の推進が必要と思った
- ◎ 神奈川県の水源環境保全に関する方針が分かった
- ◎ 森林の保全実状の一端を聞くことが出来た
- ◎ 木材としての資源利用の問題点が浮き彫りになった
- ◎ 少し長かった

【ふつうの理由】

- ◎ 時間が限られており、限界があるかと思いますが、時間の配分としてもう少し多めに用意してほしかったと思います

【改善が必要な理由】

- ◎ 質問が長すぎて、何を言っているかわからない。県民の意見発表を時間を理由に終わらせて、県のイベント宣伝に時間を作るのはどうかと思う
- ◎ 流域協議会の話は毎回あり、うんざりしている。事前にもっと流域協議会と話をし折衝をつけ進めたらどうか
- ◎ 説明不十分、ポイントの説明も不鮮明。討議時間が少ない

Q6 水源環境保全・再生の取組みに関してご意見・ご感想等をお聞かせください。

回答を希望される場合は、「回答を希望する」にチェックをつけてください。

回答は後日県水源環境保全課ホームページに掲載させていただきます。

ご意見・ご感想の内容を下記番号より選び、記載してください。(複数選択可)

- ①森林関係、②水関係、③県民参加、④県民フォーラムの内容・運営、⑤配布資料、⑥その他

【回答を希望する】 4件

※ 意見番号①

- ◎ 水源環境を保全するためには、森林の管理伐採を適切に行う事や、シカ等の生物による被害を防ぐ事が非常に大切であることが分かりました。しかしながら水源環境税については期間を区切った税源であり、期間終了後の森林の管理状況が心配される所です。その意味で森林の保全という以上に、森林資源の活用を図ることが、重要な視点であると思います。森林資源の活用を活発化する上で林道整備や材木の活用は効果的であると思います。通常の公共施設の整備や維持管理において水源地特産の材木を使ったり、個人に対しても材木購入に補助することは、水源保全の上でも許容される税の使い方であると思います。今後こうした視点からの森林資源活用に向けた取組みをお願いいたします

※ 意見番号④

- ◎ 特定の意見を持つ県外団体の意見が目立っている。県民フォーラムなのに県外の方が発言すべきではない。制限すべき

※ 意見番号⑤

- ◎ 1. 合併処理浄化槽の整備促進について、浄化槽支援エリアの拡大は生活排水処理率の向上により、水源中流域河川の水質改善することと、県内各市では調整区域の下水道整備事業を10年概成として進めている途中で、水源地としての合併処理・高度処理浄化槽をどのように支援し、エリア拡大するのか詳細を知りたいと思います。流域下水道計画・公共下水道計画の県市町村が進めている中で、どのように整合性を計り進めていくのかは、県土整備局と調整して頂きたい。清川村の人口3,000人は公共下水道をすでに整備している。津久井湖・相模湖へ流入域を同じく高度処理浄化槽の整備促進を水源中流域へ支援拡大するのでしょうか。
- 2. 桂川・相模川流域協議会の言われる神奈川県の水の半分は山梨県の水である、水源税の0.9%では足りないのでしょうか。例えば清川村の3万頭の豚のし尿処理はどのようにされて小鮎川に流れ込むのでしょうか

※ 意見番号なし

- ◎ *四十八瀬川流域について(他の河川状況は分かっていないので)
河川敷の①外来植物の繁殖(オオブタクサ、アレチウリ)②繁殖木(ニセアカシア、オニグルミ他)の異常繁殖対策は？
*葦、ヨシの繁殖による河床の上昇対策は？(NPO四十八瀬川自然村河川部会では河床の葦、ヨシを春に野焼きしたいと考えるが可能性は)

【回答を希望しない】 5件

※ 意見番号①

- ◎ ワイルドライフレンジャーの取組みについて。シカの捕獲を行う目的・どの位生息していて、どの位減っているのか、その効果が不明確であると感じました(それだけシカが多い中、捕獲数が少ないのであれば、意味があるのか)また、森林の保全といえど、命を奪う事は生物多様性と逆の方向に向かっている気がします。別の場所に住ませる、今後のシカの増加を防ぐ活動に力を入れた方が良いのではないのでしょうか。今の取組みがシカの「管理」、森の保全になっているとは思えない内容でした。

※ 意見番号⑤

- ◎ カラー版でHPに載せてください

※ 意見番号なし

- ◎ 全般に早口のせい。マイクの声が不鮮明で聞きづらかった
- ◎ 厚木市内の企業の環境活動の一環として、生物多様性、環境資源保護の観点から参加しました。全体的には税金の使い途の承認を得る場との印象が強く「自然環境保護の重要性」や「神奈川の自然を今度どのように創造してゆくか」「これからの活動により、どれだけ回復したか」という説明が不十分だと感じました